

持続可能な 社会を支える 道路づくりに貢献を

大成ロテック株式会社 中国支社 技術室
M.A さん

profile

2024
年大成ロテック株式会社入社。埼玉県にある技術研究所(研究開発担当)を経て、中国支社技術室(技術担当)へ。初めて一人で担当した現場は香川県の高松自動車道。趣味はバイク、ミュージカル鑑賞など多彩。



生活に不可欠な 道路舗装の品質を保証

「積み木で何かを作ったり走らせたりして遊ぶのが好きな子どもでした。ものづくりへの興味は幼いころからあったのだと思います」

学生時代は「道路土質研究室」に所属し、大成ロテックとも連携した研究(ジオシンセティックスを用いた路盤補強工法の検討)に取り組みました。

バイク通学をしていたこともあり、道路は身近な存在です。環境に配慮した道路づくりに貢献したいとの思いから、産学連携を通して知った大成ロテックに入社。現在は、中国・四国エリア全体の現場試験など技術支援を担当しています。



「大成建設グループのキャッチコピーに『地図に残る仕事。』がありますが、本当にそうだなと思います。自分の携わった現場が地図に残ることに、やりがいを感じています」

今は一人で担当するように。 不安より達成感が大きい

「道路舗装が完了すると、私の出番です。現場に赴き、平坦性、すべり抵抗性、透水性、きめ深さの測定など、性能評価試験を実施します。初めは上司の指導を受けながら業務をこなしていましたが、今は一人で対応できる範囲が広がりました」

事前準備など大変さもありますが、最近は不安より一人でやり切る達成感をより強く感じています。「報告書類の作成をお手伝いするとき、現場の方から『ありがとう』『助かった』と言ってもらえる、もっと頑張ろうと思います」

現場の多くは高速道路をはじめとする道路ですが、大成ロテックでは空港、港湾、レジャー施設、スポーツ施設



などでも幅広い舗装工事を手がけており、素材も用途に合わせて多種多様です。「ゆくゆくは地域やニーズに合った舗装技術を開発・提案することで、環境や人々の生活を支えていきたいですね」

建設業界のイメージは 大きく変わってきている

バイクが好きで、休日にはツーリングを楽しんでいます。「この前は仲のよい施工管理の方々と一緒に、広島県安芸太田町の温井ダムの放流を見に行ってきました。とても迫力があって感動しました!」

さらにテーマパークでアトラクションを楽しんだり、東京や地元福岡でミュージカルを鑑賞したりして、休日を満喫しています。

「建設業界のイメージは大きく変わってきています。新4K(給与・休暇・希望・カッコいい)の取り組みが進み、働く環境が改善されています。女性ももっとたくさんこの業界で活躍するようになればいいなと願っています」

